

地しんにそなえる

■ 地しんに強い水道管

地しんが起きてもこわれにくいように、じょう水場などの水道のしせつを直したり、水道管を地しんに強いものに取りかえたりしています。



地しんのゆれに強いんだね。

水道管と水道管のつなぎ目が外れない仕組みになっています。

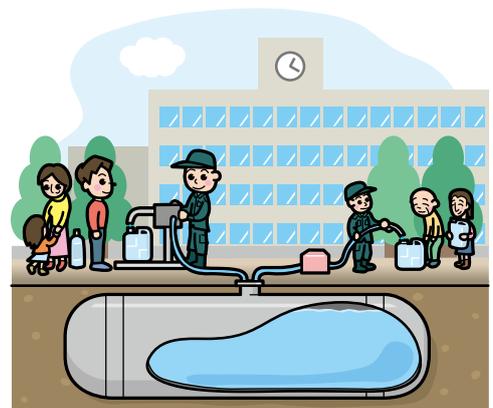


■ 緊急用貯水槽

ひなん所になっている学校の地下に、水道水をためる水そうをつくっています。

水そうは市内に4か所あり、ふだんは水そうの中を新せんな水道水が流れていますが、もし地しんなどの災害が起きて水道水が流れなくなっても、この水そうから水がくめる仕組みになっています。

この4か所の水そうで、およそ4万人の飲み水を3日分ためることができます。



■ 給水車

地しんなどの災害が起きたときには、飲み水を運ぶ給水車を使って、ひなん所に水をとどけます。



給水車

みなさんの家でも飲み水のそなえをしましょう

地しんなどの災害のときには、多くの場所でさまざまなひがいが出ることがあります。

もしかしたら、みなさんの所に水を配れるようになるまでに時間がかかるかもしれません。

飲み水はなくてはならないものです。みなさんの家でも水のじゅんびをしておきましょう。



ふだんからじゅんびをしておくことが大事だね！



※1人に1日3リットルの飲み水がひつようといわれています。もしものために、みなさんの家でも7日分の飲み水をじゅんびするよう心がけましょう。